

国際交流ニュースレター

2025.4～2026.3

Sapporo Medical University

International Medical Exchange Newsletter
by Department of International Affairs and Medical Exchanges

■語学研修事業

カナダ・アルバータ大学の語学研修に5名(医学部3名、保健医療学部2名)の学生が参加しました。医学部語学研修プログラムや現地の学生との交流を通して語学力の向上に繋げていました

- ・派遣期間: 令和7年8月3日～8月26日
- ・研修期間: 令和7年8月5日～8月22日



■国際医学交流事業(学生の臨床実習派遣)

(1) カリフォルニア大学サンフランシスコ校

本学医学部6年の山本龍之介さんが、臨床実習派遣学生として、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・実習期間: 令和7年6月16日～6月27日



(2) 中国医薬大学(台湾)への派遣

本学医学部5年の國寄舞さんが、臨床実習派遣学生として、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・実習期間: 令和7年12月15日～令和8年1月9日



■国際医学交流事業(研究者の派遣及び受入)

本学は、パウロ財団(フィンランド)、アルバータ大学、中国医科大学、マサチューセッツ州立大学及び佳木斯大学と研究者の交流協定を締結しており、海外の大学と研究者の相互交流を行っています。令和7年度には4大学に4名の研究者を派遣し、2大学から2名の研究者が来学されました。

1 派遣

(1) 佳木斯(ジャムス)大学

- ・交流研究者:保健医療学部理学療法学第一講座 田代 英之 助教
- ・交流期間:令和7年11月3日～令和7年11月6日

(2) マサチューセッツ州立大学

- ・交流研究者:医学部救急医学講座 岩元 悠輔 助教
- ・交流期間:令和8年2月2日～令和8年2月13日

(3) パウロ財団(ヘルシンキ大学)

- ・交流研究者:医学部整形外科学講座 江森 誠人 准教授
- ・交流期間:令和8年3月8日～令和8年3月20日

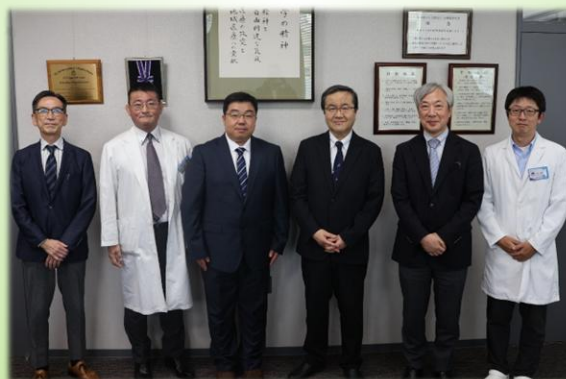
(4) アルバータ大学

- ・交流研究者:保健医療学部理学療法学第一講座 深川 周平 講師
- ・交流期間:令和8年3月9日～令和8年3月13日

2 受入

(1) 中国医科大学

- ・交流研究者:于洋(ヤン・ユ) 医師
- ・受入先:医学部外科学講座心臓血管外科学分野
- ・受入期間:令和7年9月12日～9月28日



(2) 佳木斯(ジャムス)大学

- ・交流研究者:姜雨微(ジャン・ユウエイ) 先生
- ・受入先:保健医療学部看護学科
- ・受入期間:令和7年11月12日～11月27日



■パラオ共和国・札幌医科大学 医療連携シンポジウム

令和7年7月15日、市内ホテルにおいて「パラオ共和国・札幌医科大学 医療連携シンポジウム」を開催いたしました。本シンポジウムは、「南の小さな島国『パラオ共和国』と北の広大な大地『北海道』という、一見異なる二つの地域の医療の現状と課題を通じて、持続可能な医療のあり方を考える」をテーマに実施されたものです。

当日は現地で活動する医師の方々の基調講演や、パネルディスカッションが行われ、283名の方々が参加しました。



■海外交流研究者と学生による意見交換会

国際交流行事の一環として、グローバルな視野と国際感覚を有し、わが国および世界の医療と医学・保健医療学の発展に寄与する人材を育成することを目的に、本学を訪れる海外の研究者と学生による意見交換会を開催しました。

(1)8月29日 キルギス ルスラン医師



(2)9月22日 中国 于洋(ヤン・ユ)医師



■国際交流活動報告会

本学から海外の大学に派遣された研究者や学生等の活動を広く共有し、本学の教育及び研究の発展に役立てるため、国際交流活動報告会を毎年度開催しています。

令和7年度では、山下理事長・学長をはじめ、43名の教員や学生が参加しました。

- ・日時: 令和8年1月20日
- ・場所: 教育研究棟2階 C202講義室
- ・報告【国際医学交流事業】
 - ・中国医科大学
医学部脳神経外科学講座 江夏 怜 講師
 - ・佳木斯(ジャムス)大学
保健医療学部理学療法学第一講座 田代 英之 助教
- 【臨床実習事業】
 - ・カリフォルニア大学サンフランシスコ校
医学部第6学年 山本 龍之介さん
- 【語学研修事業】
 - ・アルバータ大学
保健医療学部第2学年 長岡 凜太さん、医学部第1学年 石 知大さん



編集: 札幌医科大学国際交流部(事務局経営企画課)

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

電話: 011-611-2111(内線21660)、011-688-9450(直通)

FAX: 011-611-2237
